

令和6年度第1回 津駅西口駅前広場 エリアマネジメント会議

開催日時 令和6年8月9日（金）午後4時00分～
開催場所 アスト津5階 研修室B
出席者 【三重短期大学生生活科学科】小野寺一成
【一般社団法人三重県トラック協会】稲垣晃
【一般社団法人三重県タクシー協会】江並史朗
【公益社団法人三重県バス協会】増田浩士
【株式会社魚伝商店】青木幹夫
【学校法人大川学園】大川将寿
【大谷町第一自治会】中島義行
【広明町第一自治会】笠間哲治
【三重県津警察署】福富孝司
【国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所】毛利勇
【三重県】伊藤文善
事務局 津市役所 建設部 建設政策課
建設政策・津駅周辺道路空間整備担当
公開又は非公開 公開
傍聴者 3名

議事次第

1. 規約の変更について
2. 令和5年度の振り返り【資料1】
3. 令和6年度の取組
 - (1)津駅西口駅前広場整備イメージに対する意見募集及びその対応【資料2】
 - (2)津駅周辺全体及び東西連携を見据えた整備に係る意見の概要【資料3】
 - (3)津駅周辺基盤整備推進調査事業【資料4】

議事概要

1. 規約の変更について

事務局より、会議設置規約のうち会議の庶務担当を建設部事業調整室から同部建設政策課に変更することを報告

2. 令和5年度の振り返り【資料1】

事務局より令和5年度の振り返り（資料1）について説明

委員からいただいた主な意見は以下のとおり

- ✚ 整備イメージ Ver.1 の配置で朝晩の渋滞が解消すると思っているのか。津市は現状を把握しているのか。

（事務局回答）

朝の通勤通学時間帯、平時、夕方の状況を職員が交代で調査し、現状について把握している。

- ✚ 整備イメージについて、当会議の意見を反映せず、イメージ案の作成、アンケート募集を強行された。また、1回目の会議が今の時期であることに不信感がある。

- ✚ 整備イメージに当会議の委員の意見は反映されていないとしっかりと明記してもらえるのか。ホームページの議事録には、我々の名前は載っているのに市側の名前が載っておらず、責任を背負わされたと感じている。

（事務局回答）

当会議での意見は一旦留めながら、改めて駅利用者及び市民の皆様にも意見募集（令和6年5月8日～同年6月30日）し、それぞれの意見を整理した上で反映したのが配置計画案 Ver.2 である。5月の市長定例記者会見においても、整備イメージ Ver.1 は完璧には程遠い旨の発言をしている。意見募集を繰り返し、より良い計画に近づけていきたい。

- ✚ 公共交通、一般交通という話が出たが、大川幼稚園の送迎バスは長年運行しており、公共交通の扱いということでよいか。

（事務局回答）

道路交通法上の公共交通の定義には含まれない。

- 津駅西口の津西高校行きのバス停を駅前広場の中に配置したいということではどうか。

(事務局回答)

現在、津西高校行きのバス停は駅前広場西側の道路（県道津停車場・西線）上にあり、渋滞を招く原因の一つとなっているため、駅前広場内に取り込む形で考えている。

- 津西高校行きのバスは朝の通学時間帯しか運行していないと思うが、津西高校の生徒しか乗れないバスで、一般の人は乗ることが出来ないのか。

(事務局回答)

津西高校の生徒以外も乗ることはできるが、津駅西口から津西高校まで直通になっている。

(委員回答)

津西高校行のバスは路線バスとして運行している。一般の利用者と学生が路線バスに混乗しなくていいよう直通便を設定している。

3. 令和6年度の実施

(1)津駅西口駅前広場整備イメージに対する意見募集及びその対応

【資料2】

事務局より【資料2】について説明

委員からいただいた主な意見は以下のとおり

- 配置計画案 Ver.2 の配置でも渋滞は解消しないのではないか。現状で大きな事故も無いので、このままにしておいてほしい。

(事務局回答)

夕方を中心に無秩序に車両が滞留している現状に対し、何らかの対応が必要と認識している。中長期的・短期的に課題を分け、解決できることはすぐにやっていきたい。立場によって意見は異なり、全ての意見を反映することは難しいが、できる限り反映していきたい。

- 駅前広場からの出口対策が取られておらず、駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）の一方通行の向きが駅前広場に入る向きになっており、バランスが悪い。この部分を逆向きにしたら駅前広場からの出口が増えるため、混雑解消につながるのではないか。駅前広場からの出口を増やす方針で、実証実験をしてはどうか。

- 護国神社東側道路（市道広明町第5号線）の一方通行の向きを逆にした方が、出口が増えて良いのではないか。

- 実証実験をしてはどうか。

（委員回答）

一方通行規制の設定や一方通行規制の向きの変更に関する実証実験の実施については、事故が起きた時の責任問題があるため難しい。一方通行規制には相当の理由整理が必要であるし、一方通行規制は行わない方が良いのではないか。

- 駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）を北方向への一方通行にし、車両を右側に停めた方が荷下ろしの運転手が安全に降車でき、障がい者を送迎される方も、介助時に安全に降車できるのでないか。さらに北側の交差点まで一方通行にすると、大谷踏切開通後の渋滞対策にも繋がるのではないか。

（事務局回答）

送迎の場合、左側から降車されるので、駅前広場北側道路では駅側で降車できるよう南に向かって一方通行となる案とした。道路交通法上可能かどうかを含め、警察に確認したい。

- 駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）を北方向への一方通行にし、護国神社東側道路（市道広明町第5号線）の一方通行の向きを逆にすると、駅前広場への入口が一か所になり、今度は駅前広場に入ってくるのが難しくなるのではないか。

- 混雑する時間は離れた所へ駐車して駅まで送迎する人もいる。周辺の駐車場の整備は非常に大事であり、既存駐車場の活用方法も大事なポイントだと思う。

- 幼稚園のような組織であれば遠くの駐車場の利用を促せるかもしれないが、一般の利用者は離れた場所から歩いてくる事を敬遠するのではないか。

- 駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）を対面通行にするのであれば、現状でも幅員が狭くて譲り合いをしているので、歩道拡幅を考えるのではなく、中央線を引くなどの対応を考えてはどうか。

- 緊急車両は、駅前広場西側から進入し、近鉄側エレベーター前に停めているので、駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）に一方通行規制をかけることは問題があるのではないか。

- ✚ 市だけで考えずに交通の専門家に意見を聴いてから案を提示すべき。
(事務局回答)
現在、津駅周辺基盤整備推進調査事業として設計コンサルタントと契約準備を進めている。契約後は設計コンサルタントからの専門的な助言を受けながら、基本計画を作成していく。
- ✚ 障がい者や車いすの方にとっては段差が危険なので、歩道と車道のレベル（高さ）を合わせるべき。
- ✚ 障がい者用の駐車枠が狭い。また、利用率も踏まえて箇所数を検討すべき。
- ✚ 駅前広場の中心に駐車場を設けることについて、現計画では道路性があるので道路交通法上問題がある。周辺から完全閉鎖するとともに、入口にゲートを設ける必要がある。
- ✚ 駐車禁止規制を掛けなければ、タクシー専用、バス専用という駐車枠の設定が出来ない。
- ✚ 出口と入口のバランスは、交通量を測らないと決められない。
- ✚ 意見募集する前には会議の委員に予め示すべきで、前回の意見募集については合意のないまま意見募集したと皆が認識している。次回は募集前に示してほしい。
(事務局回答)
今回提示した配置案から整備イメージ作成し、意見募集の前に委員の皆さんにお示ししたい。また、市民の皆様への意見募集を行うことを繰り返しながら進めて行きたい。
- ✚ 本日の会議では、委員の皆さんが意見を持ちながら発言されてない部分があるかもしれないので、早い段階で新たな意見交換ができる場を作っていただきたい。

- ✚ 現在の計画が非常に良いとは思えない。３８９件の意見募集結果というのはい多いと感じる。おそらく市民の皆さんも現状に対して色々考えることがあったため、このような結果になったと思う。
- ✚ 以前から津駅西交差点の前の津偕楽公園を活用すべきではないかと伝えている。すぐには実現できないのかもしれないが、将来を見据えて計画をしていかないと整理が難しいと思う。５０年前から変わっていない現状の駅前広場の範囲だけで計画を考えるのは無理があるため、将来への視野を持ちながら、当面は現状の駅前広場の範囲で対応するといったストーリー性を持って進めるべき。
- ✚ 一方通行規制や一方通行の向きの変更、実証実験についてデータを基に可能性を提案するようにしてはどうか。
- ✚ 分科会等で議論してはどうか。
- ✚ 令和８年度工事着工は時間的に無理があると思うが、スケジュールの見直しを考えないのか。
(事務局回答)
令和７年度に詳細設計を行い、令和８年度工事着工を目指していきたい。

(2)津駅周辺全体及び東西連携を見据えた整備に係る意見の概要【資料３】

事務局より【資料３】について説明

(3)津駅周辺基盤整備推進調査事業【資料４】

事務局より【資料４】について説明